

マンション学

【執筆要領】

版面

横組

本文 明朝体（MS明朝等。以下同様） 9ポイント 1行22字（字送り9ポイント）×42行（行間14.6ポイント）×2段（段間9ポイント2.3W）=1848字

用紙（B5）中央

余白 上下20mm、左右17.5mm

柱・ノズルは付さない

見出し等指定

分科会タイトル=ゴシック体（MSゴシック等。以下同様）（太字）10.5ポイント、下線（二重線）

タイトル=明朝体（太字）14ポイント、左右中央

サブタイトル=ゴシック体（太字）10.5ポイント、左右中央

執筆者名=明朝体10.5ポイント、文字間隔広く（0.5ポイント）、執筆者名の後に*上付き、左右中央

※以上のタイトル周りで2段ドリ・7行分 0.25ポイントの罫線で囲む

※先頭ページのみフッター部分に「*所属機関・学位・肩書」（明朝体7.5ポイント）、下からのフッター位置17.5mm、3行中央（行間最小値6ポイント）本文との境界線として0.25ポイントの実線を引く

見出しA = 1、2、3、… = ゴシック体（太字）10.5ポイント、インデント0W・ぶら下げ2W、前1行アキ（ただし、段の先頭は空けない）

見出しB = (1)、(2)、(3)、… = ゴシック体（太字）9ポイント、インデント左1W・ぶら下げ1W

見出しC = (A)、(B)、(C)、… = ゴシック体8ポイント、インデント左2W・ぶら下げ1W

見出しD = (a)、(b)、(c)、… = 明朝体9ポイント、インデント左1W・ぶら下げ1W

見出しE = (ア)、(イ)、(ウ)、… = 明朝体9ポイント、インデント左2W・ぶら下げ1W

並列指定

H = ①、②、③、… = インデント左1W・ぶら下げ1W

□①□

□□

I = ㉠、㉡、㉢、… = インデント左2W・ぶら下げ1W

□□㉠□

□□□

注・参考文献指定

本文末尾にまとめる。明朝体 8 ポイント、行間12ポイント、インデント 0 W・ぶら下がり 1 W（※本文中の注番号は 1）、2）、3）……の上付き文字、参考文献は文 1）、文 2）、文 3）の上付き文字）

前 1 行アキで、それぞれ「注」「参考文献」とゴシック体（太字） 8 ポイントのタイトルを挿入する。なお、①注、②参考文献の順とする。

注

1)
□□

参考文献

1)
□□

表指定

表内明朝体 8 ポイント、行間12ポイント

囲み罫 0.25ポイント

表タイトル=ゴシック体（太字） 8 ポイント（行間12ポイント）、表の左肩に配置

〔表■〕 ○○○○

図・写真指定

サイズは適宜とする（ただし、視認性のよさを意識するものとする）。写真は解像度の高いものを用意する。なお、黒 1 色印刷を想定して、原則としてグレースケールのデータを用意する。

図・写真のタイトル=ゴシック体（太字） 8 ポイント（行間12ポイント）、図・写真の下部・左右中央に配置

〈図■〉 ○○○○

〔写真■〕 ○○○○

※入稿データについて

入稿データについては、PDFデータ（原則として、PDF/X-1a:2001（日本））に変換したものである。

【入稿データチェックリスト】

- 全体の頁数は21頁内に収まっていますか
- 原稿は、執筆要領どおり（B5判・2段組など）で作成されていますか
- （各原稿タイトル部分の）分科会タイトルは統一されていますか
- 写真（画像）や図・表は、グレースケールで作成されていますか
- 写真（画像）や図・表が、版面からはみ出していませんか
- PDFデータ（原則として、PDF/X-1a:2001(日本)）に変換しましたか